

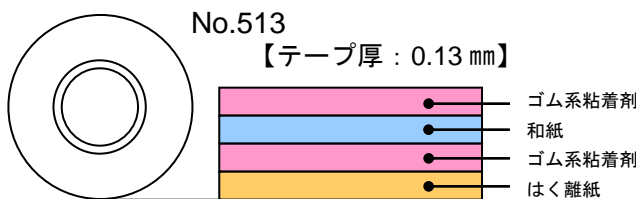
金属・ゴム印刷版の固定用両面接着テープ

# No.513

## 概要

No. 513 は、金属版・ゴム版などの印刷版固定用途に適した両面接着テープです。ゴム版への接着性は勿論、シリンダーへの接着性にも優れた両面接着テープです。和紙基材を採用し、解版時の作業性も考えたテープです。

## 構造



## 特長

- 金属版、ゴム版に対して、しっかり接着します。
- 作業性がよく、版の合わせや解版が容易です。
- 和紙基材の採用により、テープ強度が強く、はがした時にもやぶれにくいテープです。
- RoHS 指令 10 物質を使用しておりません。

## 用途例

- 金属、ゴム印刷版の固定用

## 標準サイズ

テープ厚 (mm)	幅 (mm)	長さ (M)
0.13	4 ~ 1,200	30

詳細は、弊社営業担当者までお問い合わせください。

No. 513 10-P-0023\_J (1/3)

ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複製・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。

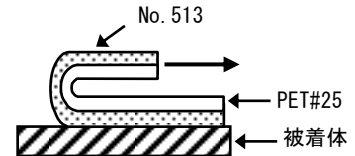
特性

●180° 引き剥がし粘着力 - 被着体別

被着体	No. 513
ステンレス板	8.3
亜鉛板	8.5
天然ゴム板	8.1
合成ゴム板	9.0

(単位 : N/20mm)

被着体 : ステンレス板・亜鉛板・天然ゴム板・合成ゴム板  
裏打ち材 : PET#25  
引張速度 : 250mm/min  
引張角度 : 180°  
測定条件 : 23°C x 50%RH  
養生時間 : 30 分後  
圧着条件 : 2kg ローラー1 往復



[JIS Z-0237 に準ずる]

●180° 引き剥がし粘着力 - 温度別

温度	No. 513
0°C	8.9
23°C	8.3
40°C	7.5

(単位 : N/20mm)

被着体 : ステンレス板  
裏打ち材 : PET#25  
引張速度 : 250mm/min  
引張角度 : 180°  
養生時間 : 30 分後  
測定温度 : 0°C、23°C、40°C

各温度下で貼付け→各温度で測定

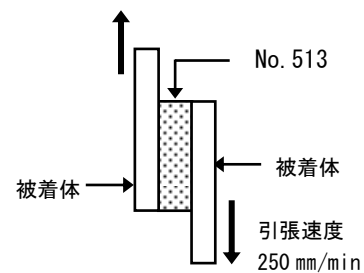
●せん断接着力

被着体	No. 513
亜鉛板 対 亜鉛板	70
ゴム板 対 ゴム板	40

(単位 : N/cm<sup>2</sup>)

被着体 : 亜鉛板 / 亜鉛板、ゴム板 / ゴム板  
テープ面積 : 20mm x 20mm  
測定条件 : 23°C x 50%RH  
引張速度 : 250mm/min  
測定方法 : 貼り付けて、24 時間放置後、せん断接着力を測定。

〈試験方法〉



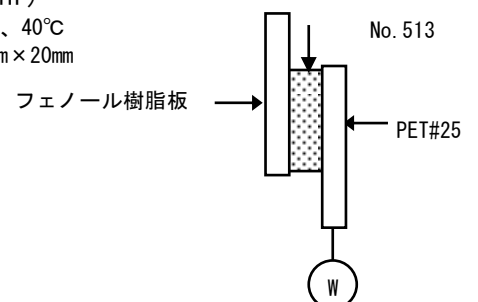
●保持力

測定温度	No. 513
0°C	0
40°C	0.3

(単位 : mm/hr)

測定温度 : 0°C、40°C  
テープ面積 : 10mm x 20mm  
荷重 : 4.9N

〈試験方法〉



No. 513 10-P-0023\_J (2/3)

ご注意 : 本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体 (テープに貼り合わせる材料) との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複製・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。


## 使用上の注意

- 被着体の表面の油分・水分・ゴミなどは、きれいに除いてください。
- 感圧性粘着剤ですので、圧着はローラー・またはプレスにて十分行ってください。  
圧着が不十分な場合、特性及び外観に影響を与えます。
- 凹凸面や歪みの大きいものにはきれいに接着しない場合があります。できるだけならしてください。
- テープ厚さが薄いため、貼り付け後数時間はテープに大きな力がかかる置き方や使い方は避けてください。

## 保管の注意

- 必ず箱に入れて保管してください。
- 保管場所は直射日光の当たらない冷暗所を選んでください。

## 安全上の注意

 注 意
<ul style="list-style-type: none"><li>●使用に際しては、本製品が用途(目的・条件)に適応するか、十分検討の上、ご使用ください。 被着体や貼りつけ条件によっては、はがれたりする可能性があります。</li><li>●事故につながる可能性がある場所などに使用する際は、他の接合方法と併用してください。</li></ul>

2019年3月発行

- 問合せ先 …テクニカルサポートセンター接合材料グループ T-CAT  
E-mail : tcat@nitto.co.jp TEL : 0532-41-8400 FAX:0532-41-8473

No. 513 10-P-0023\_J (3/3)

ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複製・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。